

# 富山県健康増進計画(第2次)中間報告案の概要

## 計画の趣旨

### 1 計画の理念

子どもから高齢者まで全ての県民が共に支え合いながら希望や生きがいを持ち、ライフステージに応じて、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現を目指し、県民の健康の増進を総合的に推進

### 2 計画の位置づけ

#### ① 「新・元気とやま創造計画」の健康づくりに関する基本計画

＜重点戦略：いつまでも、みんな元気「健康先進県」戦略＞

本県の優れた基盤を活かしながら、県民がいつまでも健康で元気に暮らすことのできる社会を実現

#### ② 健康増進法第8条第1項の規定に基づく都道府県健康増進計画

#### ③ 「富山県医療費適正化計画」「新富山県医療計画」「富山県高齢者保健福祉計画」及び「富山県がん対策推進計画」等と整合

### 3 計画の期間

平成25年度から平成34年度までの10年間

5年目を目途に中間評価を行うとともに、最終年度に最終評価

## 現計画(～H24年度)の評価

食生活や身体活動・運動などの生活習慣は、年齢や性別によっては、改善が進んでいない項目あり。

項目	目標		H12	目標値	現状値(H22)	
(1) メタボリックシンドロームに着目した健康づくり	メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少(40～74歳)	男性	50.5%(H18)	45.4%	54.7%	
		女性	24.1%(H18)	21.7%	16.1%	
(2) 生活習慣の改善の推進	栄養・食生活	成人	55.2%	70%以上	63.7%	
	身体活動・運動	男性	22.4%	30%以上	36.5%	
		女性	17.5%	25%以上	23.6%	
	休養・こころの健康	成人	69.4%	75%	44.7%(H24)	
	たばこ	未成年者(高校3年生)の喫煙をなくす	男性	29.5%	0%	3.8%(H23)
		女性	11.9%	0%	1.7%(H23)	
	成人の喫煙者の減少	男性	54.4%	40%以下	33.4%	
		女性	10.0%	10%以下	10.5%	
	アルコール	未成年者(高校3年生)の飲酒をなくす	男性	44.8%	0%	15.0%(H23)
		女性	38.5%	0%	12.6%(H23)	
成人の多量飲酒者の減少	男性	6.4%	5.1%以下	7.0%		
	女性	1.5%	1.2%以下	0.2%		

## 基本目標 健康寿命の延伸

- 単に平均寿命の伸びを重視するだけでなく、介護を要しない状態で生活できる期間(健康寿命)を延伸
- 平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加

## 基本的な方向

### ① 望ましい生活習慣の確立の推進

県民の健康増進を形成する基本要素に関する生活習慣の改善を推進

	主な施策(新たな取り組み)	主な目標
1 栄養・食生活	新 民間食品産業との連携等による減塩など食生活改善の推進 ・ 富山型食生活の普及など、食育と連動した健康づくり推進	・ 食塩摂取量 男 9.0g 女 7.5g ・ 野菜摂取量 350g
2 身体活動・運動	・ 県民歩こう運動推進大会など運動の機会づくりの推進 ・ 歩道や公園など手軽に運動を実践できる環境づくりの推進	・ 運動習慣者 男 40% 女 35% 新 都市公園面積 1,600ha
3 休養	新 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた意識啓発の推進 新 睡眠や休養が健康に及ぼす影響に関する知識の普及啓発	新 週労働時間60時間以上の労働者 減少傾向へ 新 睡眠で休養をとれない者の減少 15%
4 たばこ・アルコール	新 家庭や職場、店舗等における受動喫煙防止対策の推進 ・ アルコール関連問題の相談機能の充実	新 受動喫煙機会の低下 0%へ ・ 多量飲酒者の低下 男 13% 女 6.4%
5 歯・口腔の健康	新 糖尿病など全身と歯周病との関係の普及啓発 新 要介護者や障害児(者)への在宅歯科医療や口腔ケアの推進	・ 80歳で20本以上歯を有する者 60% 新 60歳以上咀嚼良好者 80%

### ② 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

生活習慣の改善による疾病の一次予防を推進するとともに、合併症等の重症化予防に重点をおいた対策を推進

1 がん	新 総合的な相談窓口の設置など、がん患者の支援体制の強化 新 がん医療を専門的に担う認定看護師の養成課程の設置	新 年齢調整死亡率の減少 68.2人 ・ 検診受診率向上 50%
2 循環器疾患(脳卒中・心疾患)	・ 高血圧や脂質異常の適切な管理を支援する体制・環境の整備 ・ 発症時の早期対応や地域リハビリテーションの推進	新 年齢調整死亡率の減少 脳：男45、女25人(10万人対)、心：減少傾向へ
3 糖尿病	・ 健康教育や保健指導による糖尿病の発症や重症化予防推進 新 マニュアルを活用した医師の診療ネットワークや保健・医療の連携体制の構築	新 血糖コントロール不良者の減 1.0% 新 糖尿病合併症 減少傾向へ
4 新 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	新 COPDに関する情報の普及啓発 ・ 効果の高い禁煙支援に関する情報の提供	新 COPDを認知している県民の増加 80%

### ③ 社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上

県民が自立した日常生活を営むことを目指し、ライフステージに応じた心身機能の維持・向上を図る対策を実施

1 こころの健康	新 うつ病の早期発見・治療のため、精神科医と一般医との連携の推進 新 県ひきこもり地域支援センターの充実	・ 自殺死亡率の減少 20.7人 新 心理的苦痛を感じている者の減少 10%
2 新 次世代の健康	・ 母子の絆や子どもの心と身体を育てるための母乳育児の推進 新 ふるさと学習等、地域ぐるみでの心豊かな子どもの育成	新 母乳育児率 増加傾向へ 新 子どもの地域活動体験率 現況以上へ
3 新 高齢者の健康	・ 老人クラブ等が実施する健康づくりや地域社会活動等の推進 新 エイジレス社会の実現に向けた、高齢者人材の活用の促進	新 介護を必要としない高齢者の割合の増加 83.1% 新 地域で活動する高齢者数増加 344人

### ④ 健康を支える環境づくりの推進

家庭、地域、学校、職場など、社会全体が相互に支え合いながら、県民の健康を守る環境づくりの推進

- 健康づくりボランティア活動支援、和漢薬・薬膳等「富山のくすり」文化を活かした健康増進 など

「日常生活に制限のない期間の平均」

(平成22年)

- ・ 男性 70.63年(全国 70.42年)
- ・ 女性 74.36年(全国 73.62年)

＜参考：平均寿命(平成17年)＞

- ・ 男性 79.07年(全国 78.79年)
- ・ 女性 86.32年(全国 85.75年)